

工 事 番 号							
設計年度	令和5年度	河川浚渫工事（普通河川神田川） 三原市 鷺浦町須波					
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
施工延長 L=53.0 m 河川浚渫 V=350m ³							

仕 様 書

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市鷺浦町須波 河川浚渫工事（普通河川神田川）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。

・土木工事共通仕様書 令和5年8月 広島版

※土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。（<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>）

・その他関連規格類

第2章 施工条件

第1節 用地

- 1 原形復旧とする。

第2節 施工時間（施工に際しては地元調整を十分に行ったうえで作業を進めること。）

- 1 施工時間 8:30～17:00（作業可能時間）

第3節 安全対策

- 1 保安施設

工事標示板	現道工事における保安施設のうち、「工事標示板」の標準様式については、土木工事共通仕様書のとおりとすること。
工事情報看板等	路上工事に関する情報を歩行者や工事現場周辺の住民に周知するため、工事情報看板及び工事説明看板を設置すること。標準様式は土木工事共通仕様書のとおりとすること。

第4節 工事用道路

- 1 一般道路

使用期間	工事施工期間
使用時間	8時30分～17時
工事中・後の処置	随時 清掃、 工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。）

第5節 その他

- 1 工事用機資材等の仮置き

受注者が責任を持って確保すること。

第3章 設計金額

第1節 堆積土量

施工に先立ち現地測量を実施し、計画図面の作成および埋塞土量の算出を行い発注者と協議を行うこと。また、河床レベルについては護岸の現況に合わせて試掘を行い、監督員と都度協議のうえ決定するものとする。

第2節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和4年8月 広島県）『1-1-1-31 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 工事保険等

1 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

2 法定外の労災保険の付保

- (1) 受注者は、本工事に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険契約（以下「法定外の労災保険」という。）を付保しなければならない。
- (2) 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険契約を締結したときは、その証券またはこれに代わるものを速やかに監督員に提示しなければならない。
- (3) 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第5章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項、または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

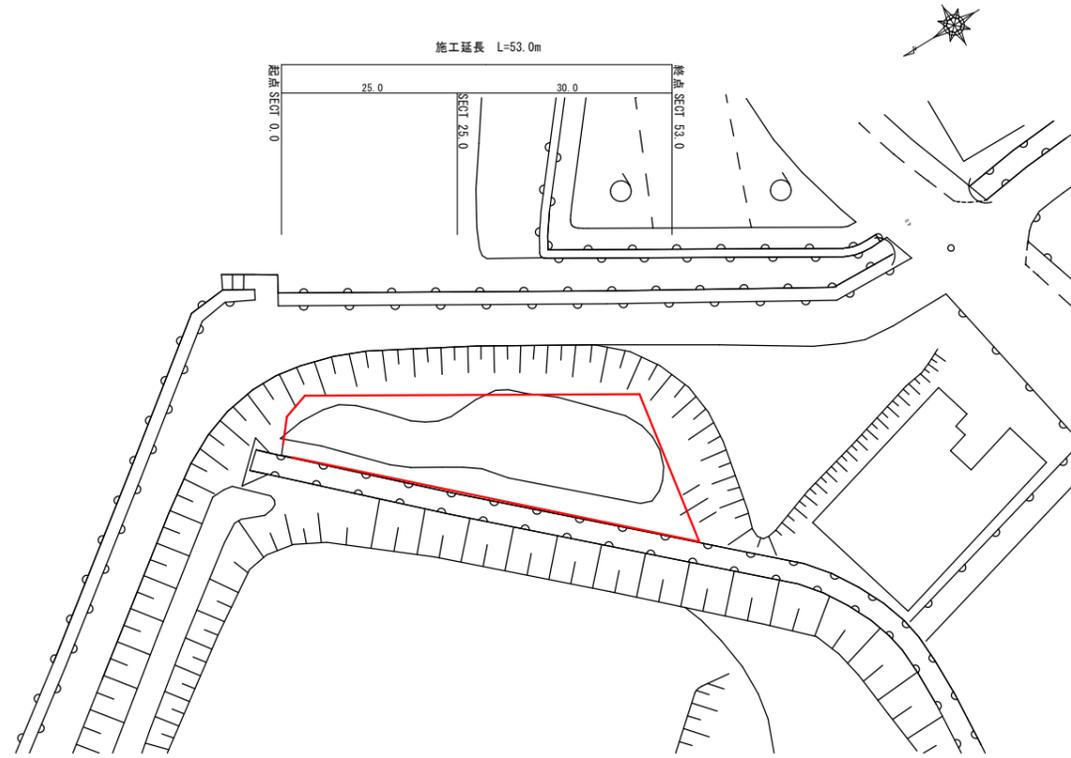
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
築堤・護岸		式	1	レベル1
河川土工		式	1	レベル2
掘削工		式	1	レベル3
掘削	土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	m3	350	レベル4
積込(ルーズ)	土砂	m3	350	レベル4
残土処理工		式	1	レベル3
** 直接工事費 **				
運搬費				
運搬費		式	1	レベル2
運搬費		式	1	レベル3
自動車航走運賃	須波港～向田湊	式	1	レベル4
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				
** 工事原価 **				
一般管理費率分				

工事数量総括表

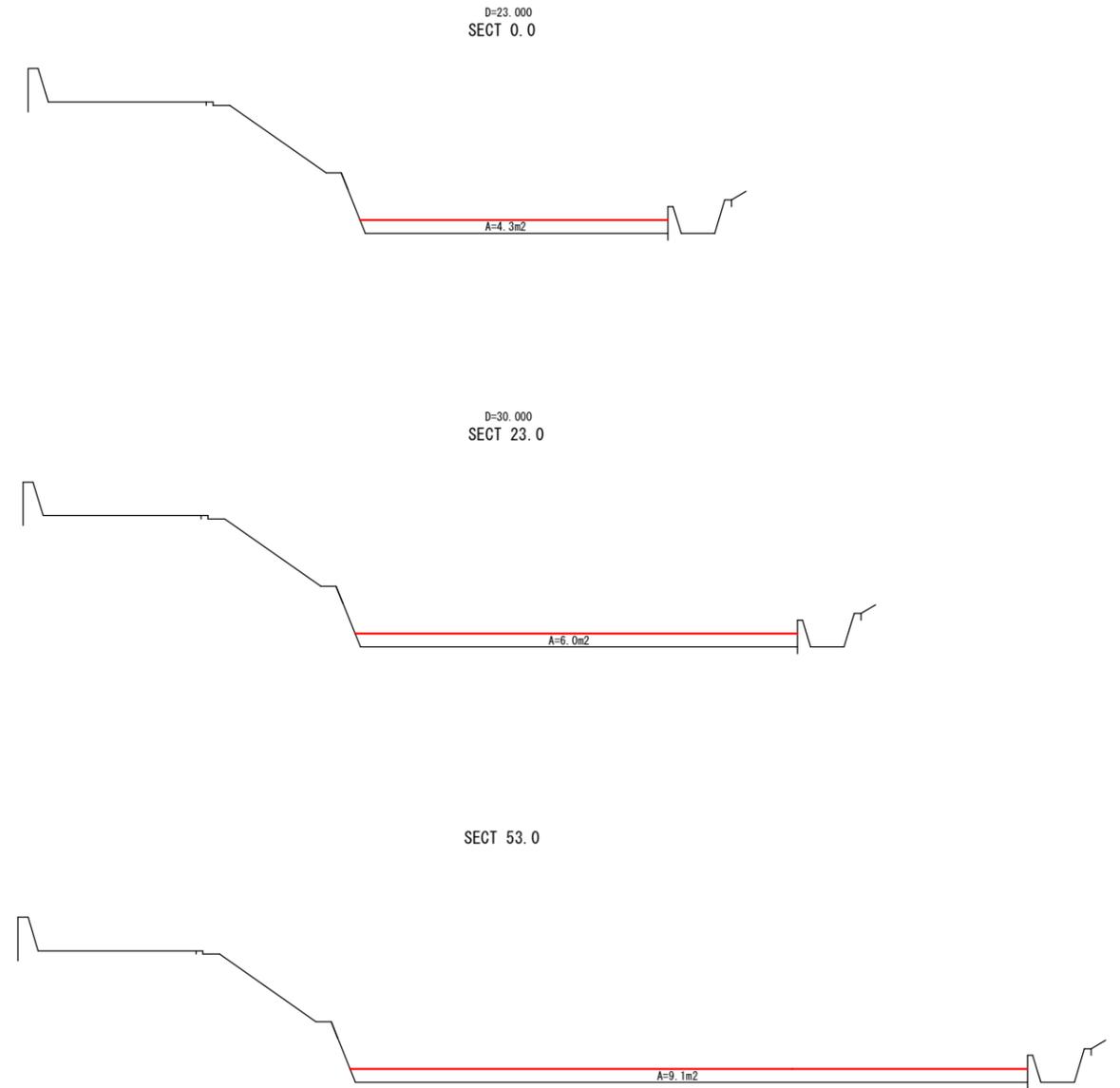
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
契約保証費					
一般管理費計					
工事価格					
消費税相当額					
工事費計					
契約保証費計					

図面番号	1/1	縮尺	図示
事業年度	令和5年度		
工種	河川浚渫工事		
種別	設計図	番号	1/1
名称	普通河川 神田川		
工事箇所	三原市鷺浦町須波		
三原市			

平面図 縮尺=1:500



横断図 縮尺=1:100



参 考 资 料

—河川浚渫工事（普通河川神田川）—

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 60 三原市(佐木島) 00-05.09.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co ……コンクリート As ……アスファルト DT ……ダンプトラック BH ……バックホウ CC ……クローラークレーン TC ……トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
	当世代	前世代
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 ICT補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	01 河川工事 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
築堤・護岸					Y1A01 レベル1
	1	式			
河川土工					Y1A0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1A010101 レベル3
	1	式			
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満					Y1A01010101 レベル4
	350	m3			
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満					SPK23040001 00
	350	m3			単第0 -0001 表
積込(ルーズ) 土砂					Y1A01010108 レベル4
	350	m3			
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK23040007 00
	350	m3			単第0 -0002 表
残土処理工					Y1A010108 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 土砂	350	m3			Y1A01010802レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離22.5km以下(15.5km超)	350	m3			SPK23040002 00 単第0 -0003 表
不整地運搬車 5,000m3未満 BH(クローラ型) 山積0.8/平積0.6m3	350	m3			S1010005 00 単第0 -0004 表
残土等処分	350	m3			Y1A01010803レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
土砂処分費	350	m3			F0000000001 00
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04 レベル2

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
自動車航走運賃 須波港～向田湊					YZZ04001009 レベル4
	1	式			
渡航費 車長 7～8m 往復					W0001
	67	台			
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費計 **					
** 契約保証費計 **					

施工単価表

掘削
土砂 オープンカット 押土無し

SPK23040001

単第0 -0001 表

障害無し 5,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 45.14% 労務構成比:

34.64%

材料構成比: 20.22%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

317.66000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	45.14%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	34.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	20.22%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=1 障害無し		

施工単価表

積込(ルーズ)

SPK23040007

単第0 -0002 表

土砂

土量50,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 44.49%

労務構成比:

35.67%

材料構成比:

19.84%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

229.05000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3	44.49%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3)		MTPC00153 MTPT00153
運転手(特殊)	35.67%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	19.84%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=1 土量50,000m3未満		

施工単価表

土砂等運搬

SPK23040002

単第0 -0003 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離22.5km以下(15.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 46.25% 労務構成比:

38.07% 材料構成比: 15.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,604.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	46.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	38.07%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	15.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=45 距離22.5km以下(15.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

普通河川神田川

数量計算書

位置図



この図は、国土地理院地図を使用したものである。